



校訓

きよく やさしく たくましく

3学期スタートしました。今年もよろしくお願ひします！

いよいよ3学期がスタートしました。休み期間中は、大きな事故の報告もなく3学期を迎えることができたこと大変うれしく思います。

3学期は、短い期間ですが1年間のまとめとなる大切な学期です。特に6年生は、卒業に向けて小学校生活の総まとめの時期となります。生活面、学習面で中学生になる準備を進めながら、自分たちがこれまで先輩から受け継いだ楠小の良き伝統を、後輩たちに渡してほしいと思います。

さて、私事で恐縮ですが、始業式の日には体調不良のため、子どもたちと共にスタートを切ることができませんでした。受診した病院は超満員！すいぶん待たされての受診となりました。幸い長引くことなく復帰できたのですが健康のありがたさを実感したところでした。これからインフルエンザもますます増えていくことが予想されています。ご家庭でもぜひ感染予防に努めていただければと思います。

今年の干支は「巳」。へびは昔から神聖な生き物としてまつられることも多く、脱皮して成長することから「新しい自分に生まれ変わる」という意味もあるそうです。子どもたちには、新たなことにチャレンジし、新たな自分に出会う1年にしてほしいと期待しています。

すぐにはなりたい自分にはなれないけれど…
努力を続けると、ぐんと伸びる時がくる

新しい自分と出会う1年に！

「どんどや」が開催されました！

1月11日（土）に、本校運動場で「どんどや」が開催されました。クレーン車も使ってたてられたやぐらは、とても立派なものでした。当日は天気にも恵まれ、児童をはじめ地域の方々もたくさん参加されました。民生委員の方々による昔遊び体験やPTAによるシャボン玉づくりなども行われました。青少協の方々から「ぜんざい」もふるまわれ、楽しい時間を過ごすことができました。

この楠校区での「どんどや」も、今年で最後とお聞きしました。地域で長く行われてきた伝統行事がなくなることはとても寂しいですが、地域の方から「何か新たなことを始めたい」という声を聞き、地域の方の思いやつながりの強さを改めて感じたところでした。

